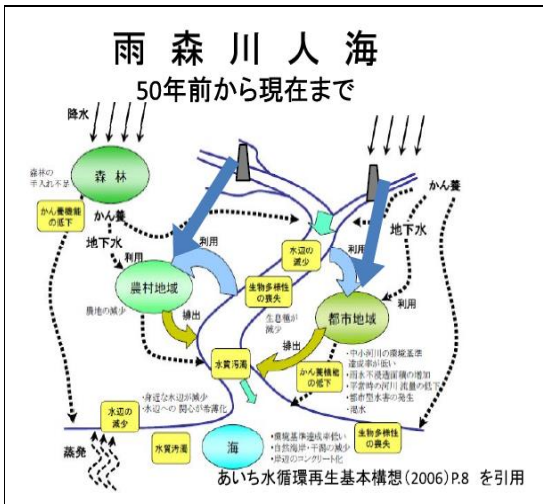


- ### 700万年前から50年前まで
- 人が森を利用することで、森から蒸発で失われる水が減り、海に流れ込む**水が増えた**
 - 人が川の水を田畑で利用することで、田畑から蒸発で失われる水が増え、海に流れ込む**水が減った**
 - 人は、洪水のはんらん域を避けて住み、はんらん域は農地として利用した
 - 人は、渇水になると雨乞いをし、水を融通し合っていた



- ### 50年前から現在まで
- 人が林業目的で植林したスギ・ヒノキが水を大量に消費し、川の**水が減った**
 - 人が田畑で使う水も、都市で使う水も、工場で使う水もすべてダムや堰などを利用して川から取るようになり、蒸発する水や川に戻らない水が増え、川の**水が減った**
 - 海に到達する**水も土砂も減っていった**
 - **人間の都合で、自然の川に流れているはずの水を奪った**

(4) 不健全な水循環と、健全な水循環の再生

- ### 人間の都合で自然の川の水を奪う 不健全な水循環とは
- 山で水が枯れる
 - ダムの上流に土砂が堆積、下流は土砂不足
 - 川の水量の減少
 - 極端な場合、「河原砂漠」「断流」
 - 川の水質の悪化
 - 海まで到達する水量の減少、土砂量の減少
 - 海が「閉鎖性水域」の内湾の場合、影響は深刻

- ### 健全な水循環の再生とは
- 山の森を伐採・利用することで、川の水量を増やす
 - ダムは必要最低限にする
 - 自然現象である洪水と渇水が、一定の頻度で起こることを「いいこと」と理解する
 - いかなる対策をしても、水害や水不足は避けられないことをみんなが認め、人間の被害を最小限にとどめるための社会をつくっていく
 - 海のための川からの水と土砂を意識的に確保する